

高精細画像で
国宝絵巻再現

奈良国立博物館の特別展

国立情報学研究所(坂内正夫所長)と奈良国立博物館(湯山賢一館長)は、国宝「玄奘三蔵絵」(藤田美術館蔵)の高精細画像を鑑賞できるサービス「国宝玄奘三蔵絵の世界」を共同で制作し、奈良国立博物館で開催中の特別展「天竺へ三蔵法師3万キロの旅」で公

開した。特別展は8月28日まで開催している。

このサービスでは、長さ190センチにわたる「玄奘三蔵絵」の全巻全場面をフルハイビジョン画質の画像で閲覧できる。コンテンツ編集環境と絵巻閲覧システムの開発を同研究所連想情報学研究開発センターが行い、企画と高精細画像を含むコンテンツ制作編集を奈良国立博物館学芸部資料室が行った。